

### 3 海難審判情報誌「マイアニュースレター」での裁決事例の分析

マイアニュースレターは、平成13年7月から隔月に発刊している海難審判庁の情報誌で、裁決事例を分析し、海上交通の安全確保に有用な情報を関係行政機関、海事関係団体等に提供しています。

第7号から第12号までに  
掲載した裁決事例です。



#### 第7号(平成14年7月)【水上オートバイの海難】

海技免状を受有していない者が操縦して海難が発生

「水上オートバイ同士の衝突」 「水上オートバイと漁船との衝突」

「水上オートバイが離岸堤に衝突」「水上オートバイが定置網支柱の支え網に衝突」

#### 第8号(平成14年9月)【台風の影響による海難】

「モーターボート転覆」 「モーターボート転覆」

「遊漁船防波堤衝突」

「漁業取締船乗揚」

「引船列遭難」

#### 第9号(平成14年11月)【方位標識と海難】

灯浮標(北方位標識)を認めたが、方位標識を理解せず乗り揚げ

「押船T丸被押台船乗揚事件」

見えた灯浮標(北方位標識)を安全水域標識と思い込んで乗り揚げ

「引船M丸引船列乗揚事件」

#### 第10号(平成15年1月)【感電による死亡事件】

上架中の漁船が陸電を接続して通電中、船内に入ろうとした船長が感電して死亡

「漁船S丸乗組員死亡事件」

#### 第11号(平成15年3月)【河川における海難】

河川において、操縦の容易な上航船が操縦の困難な下航船の進路を避けずに衝突

「油送船T丸作業船S丸引船列衝突事件」

夜間、河川において、上航船及び下航船それぞれが灯火を表示せずに衝突

「漁船S丸漁船M丸衝突事件」

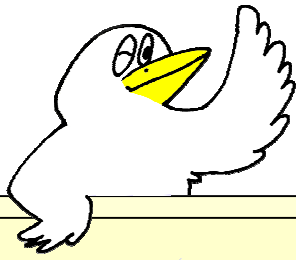
#### 第12号(平成15年5月)【造船所内で発生した船舶の火災事件】

床鋼板アーク溶接作業中、熔融鉄粒(スパッタ)の落下により階下天井から発火

「漁船J丸火災事件」

船橋楼外壁の構造物をガス切断器で溶断作業中、内側の可燃物から発火

「砂利採取運搬船T丸火災事件」

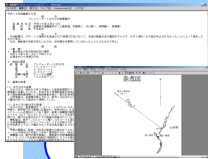


当庁のホームページでは、海難の防止に役立つデータを広く皆さんにご覧頂けるよう、内容の充実を目指しています。

## 海難審判庁のホームページをご利用下さい。

URL <http://www.mlit.go.jp/maia/index.htm>

MAIL [maia@mlit.go.jp](mailto:maia@mlit.go.jp)



### 裁 決

平成13年以降のすべての裁決書を言渡年月ごとに掲載しています。



### 再発防止に向けて（マイアニュースレター）

各種裁決事例分析や最新の海難審判庁の動きを掲載した、海難審判情報誌「マイアニュースレター」（隔月発刊）を見ることが出来ます。



### 再発防止に向けて（海難分析集）

海難事例を統計的手法により分析し、船種・事件種類別の原因の傾向や、様々な裁決事例をまとめた「海難分析集」の全文を掲載しています。



### 再発防止に向けて（地方海難審判庁 海難分析集）

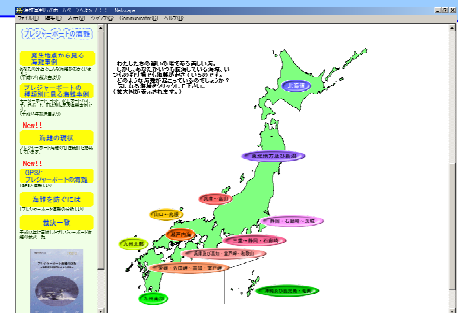
全国の地方海難審判庁でまとめた、管轄ごとの海難のデータや地域的な特性等を分析した資料を掲載しています。

### プレジャーボートの海難

あなたの身近でこんな海難が起きています！

プレジャーボートの海難事例を発生地点及び種類・用途別に紹介しています。海域図をクリックすると事例解説や裁決を見ることができます。

また、統計で見る海難の現状や、その防止策を掲載しています。



### 再発防止に向けて（講師の派遣）

海難審判庁では、海運、漁業、プレジャーボート関係者等を対象とした海難審判説明会を適宜開催しております。その他にも、各種の海事関係団体等が主催する研修や講習会の講師として、積極的に職員を派遣しております。海難の再発防止のための知識の向上と普及に努めていますので、是非ご利用下さい。（ホームページの申し込みフォームからEメールでも受け付けています。）